

Plans and Performance for Dynamic Work

方法論の「プロジェクト・デザイン」の基本的な理論は、GPDの創設者であるブライアン・モーザー博士が初期の外国人技術者一人として日本の大手製造業に就職した時から始まります。日本の協調を求める職場環境での体験と、様々な国際プロジェクトに参加した経験、そしてその後博士課程を取得する東京大学での研究テーマから、モーザー博士はソシオ・テクニカルシステムをベースとした「プロジェクト・デザイン」方法論と「TeamPort™」を開発しました。

「プロジェクト・デザイン」は、東京大学を始め、MITなどの多くの大学から高い評価を得ており、大学院でカリキュラムの一つとして導入されています。特に東京大学の産学共同プロジェクトを推進する「東京大学フューチャーセンター」の協力会社の一つとしてGPDは参加しており、そこで研究されるプロジェクトへの「プロジェクト・デザイン」の適用を全面的に支援しています。

また、米国、ヨーロッパの多くの一流企業や、NASA、国防省もプロジェクト・デザインを採用しており、大きな成果を生んでいます。

「プロジェクト・デザイン」と「TeamPort™」は、大学や企業からのフィードバックを得て、絶えず進化しており、GPDは企業や公共団体のプロジェクトの成功へ導くための最新の技術と情報を提供して行きます。

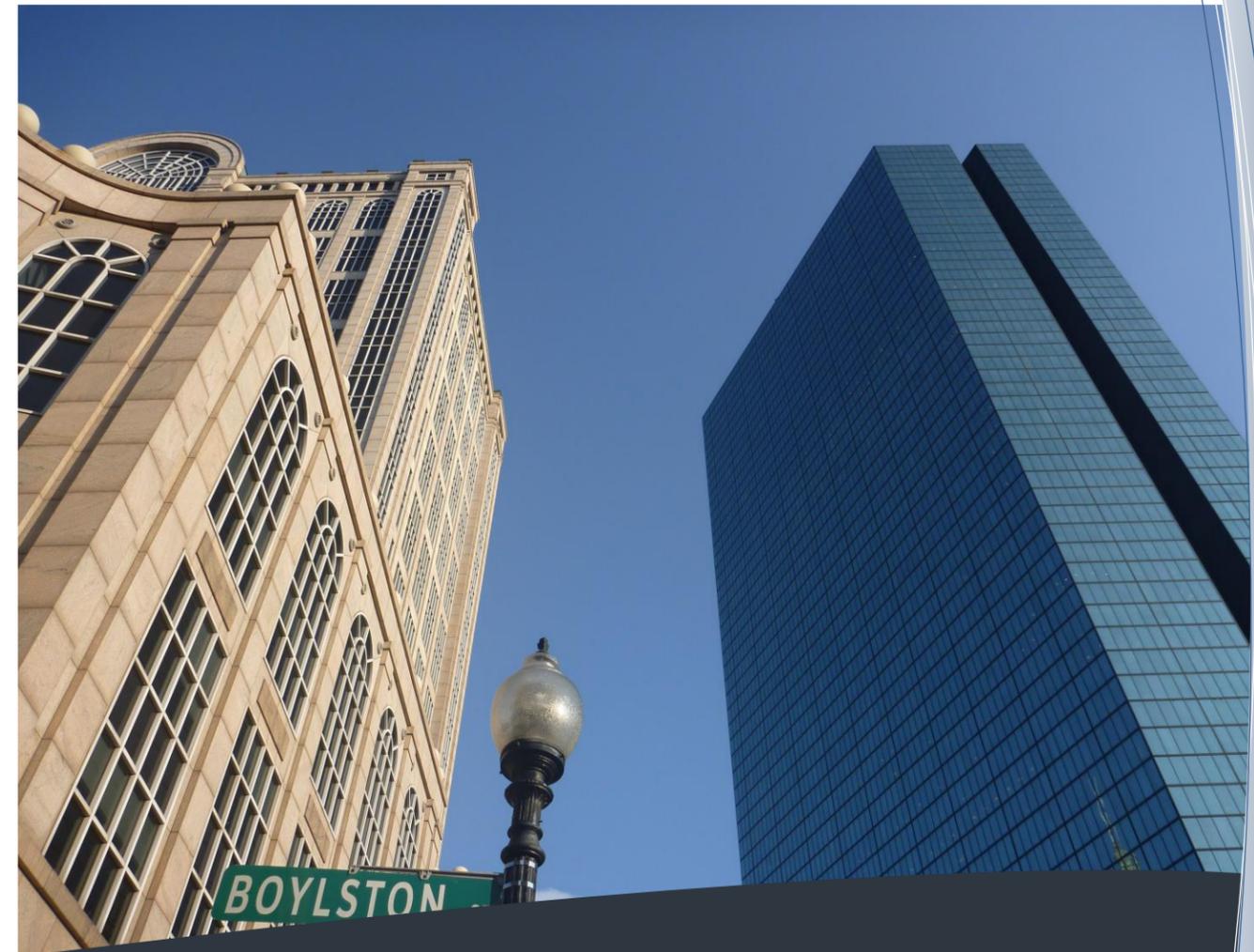
Global Project Design, LLC

【設立】
1999年

【拠点】
ボストン
シンシナティ
デンバー
サンフランシスコ
東京
ベルリン

【Webサイト】
www.gpdesign.com

【連絡先】
メール：info@gpdesign.com
電話：050-3681-2193



Plans and Performance for Dynamic Work



グローバル・プロジェクト・

ソシオ・テクニカルシステム (Socio-Technical Systems) に基づく「プロジェクト・デザイン」

グローバル・プロジェクト・デザイン社 (GPD) は、これまでにないスピードで国際化と多様化が進む現在の企業環境の中において、企業のプロジェクトの実行能力の向上を支援します。企業環境が目覚ましく変化しているにもかかわらず、未だに多くの企業はプロジェクトをプランニングする際に 100 年以上も前から使われているガントチャートに代表される従来のプロジェクト・プランニングの技法に依存しており、過去の経験だけでスケジュールと予算を見積もって、プロジェクトを開始しています。その結果、予期せぬ事態の発生や状況の変化に柔軟に対応できないプロジェクトを実行しています。

GPD は企業に対して、社会の多様性と技術の進歩を統合したソシオ・テクニカルシステムをベースに作られた「プロジェクト・デザイン」方法論の導入を推進します。プロジェクト・デザインでは視認性が高く情報共有が容易なプロジェクトのモデル化技法と変動要素を考慮したシミュレーションベースの予測分析手法により、迅速かつ正確なプロジェクトプランを提供します。

適用業種/業界

プロジェクトが存在する企業であればどの業種/業態でも適用します。特に以下の業種/業態では高い導入効果があります。

- 航空宇宙、自動車、エネルギー、石油化学、金融や通信業界など、プロジェクトが他の複数のプロジェクトと関係するような複雑な業務/業態およびグローバルに展開したチーム構成を持つ業種

主要顧客

- ユナイテッド・テクノロジーズ
- キャリア
- プラット・アンド・ホイットニー
- キャタピラ
- AT&T
- 国立航空宇宙研究所 (NIA: NATIONAL INSTITUTE OF AEROSPACE)
- プリティッシュ・ペトロリアム (BP)
- エプソン
- アクセンチュア
- 東京大学
- MIT... 等

多様性を活かす プロジェクトチームの構築

ソシオ・テクニカルシステム

IT 技術の飛躍的な向上により、現在のこの多様化した社会を表現するうえで、テクノロジーの要素を無視するわけには行きません。ソシオ・テクニカルシステムでは、人材や技術的な側面が、相互に動的に影響しあっている現在社会を統合的に捉えます。「ソシオ・テクニカルシステム」をベースに「プロジェクト・デザイン」

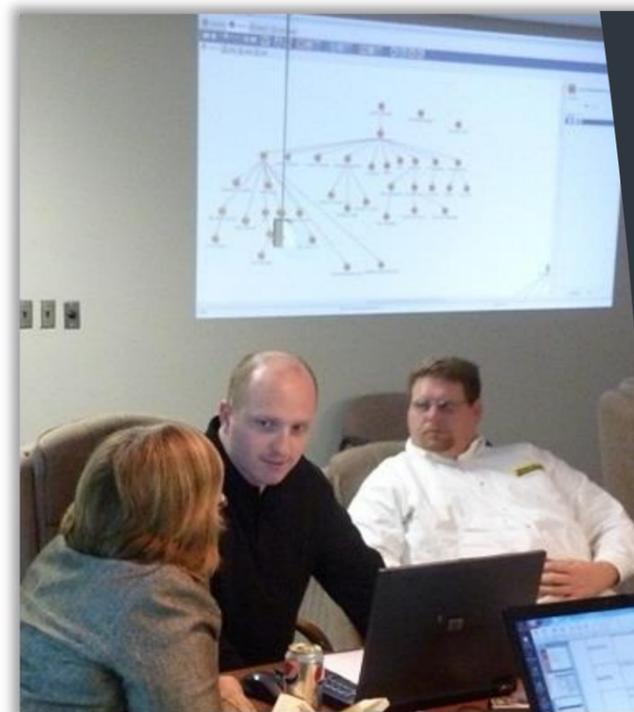
プロジェクトは、**プロダクト（成果物）**と参加するチームメンバーと**作業**に対する**役割**、作業との間に存在する複雑な**依存関係**によって構成されている。

• 成果を求められるチームの行動と要求は、様々な**制限**や依存関係、そして稀

TeamPort™によるシミュレーション

TeamPort™は、GPD が独自に開発したプロジェクト・デザイン支援ツールです。TeamPort™を使うことにより、プロジェクトの人的構成、タスクの依存関係、チーム間のコーディネーションをビジュアル的にモデル化ができ、迅速にプロジェクトのスケジュールおよびコスト構造を計算することができます。

GPD のプロジェクト・デザイナーのサポートの元、プロジェクト・チームは TeamPort™上で繰り返しプロジェクトプランのシミュレーションを実行し、最適な人材の配置やタスクの依存関係がデザインされているプロジェクトプランを作成すること



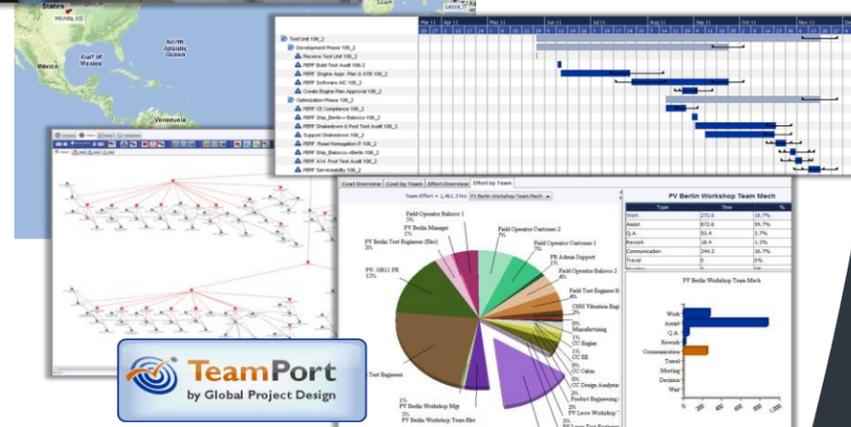
グローバル化したプロジェクトの構築を総合的に支援

プロジェクト・デザイン・ワークショップ

プロジェクトの定義段階もしくはプランニング段階で、プロジェクトの関係者を集めて、**プロジェクト・デザイン・ワークショップ**を実施します。GPD のプロジェクト・デザイナーは TeamPort™を使い、参加者の意見を聞きながらプロジェクトのスコップや、タスクの依存関係、チーム構造などのモデル化を行います。

TeamPort™上に作成されたモデルは、直ちにシミュレーションに掛けられ、プロジェクトプランが生成されます。その結果を見て、参加者は更に目標とするスケジュールや予算にあったプロジェクトプランに近づくため、再度検討し、新たなモデルを作成し、再度シミュレーションを実施します。

このようにモデリングを繰り返し行うことにより、最



オーガニゼーション・デザイン

GPD はグローバル化したプロジェクト対応できるようにプロジェクト・チームの変革をサポートします。

プロジェクト・チームに対するアセスメントを実施し、プロジェクト・デザイナーとしてのスキルを身に着けるための研修プログラムを提供します。



プロジェクト・デザイン

プロジェクトのプランニングの段階で、GPD のプロジェクト・デザイナーがプロジェクトチームに加わり、プロジェクト・デザイン・ワークショップを実施します。まずは、プロジェクトの目標に対する実現性を評価し、ワークショップを続けることにより更に精度の高いプロジェクト・プランの構築のお手伝いをし



プロジェクト支援

プロジェクトの開始後の進捗の実績管理フレームワークの構築の支援を行います。

また、定期的にプロジェクトの進捗を確認し、必要に応じてプロジェクト・デザインの再構築を行い、プロジェクトを想定されている期限、予算内にできるだけ近づけるための施策の構築の支援を行

